

■ちーびし

○執筆者紹介

- ①生年・出身地、②所属、③専門分野、
④研究業績、⑤奄美と関係した活動
の順番で掲載しております。

■大前 慶和（おおまえ よしかず）

- ①1969年・大阪府
②鹿児島大学法文学部経済情報学科准教授
③環境経営論
④「ダンボールコンポスターを活用した環境教育
教材の提案」第18回廃棄物学会研究発表会（つ
くば国際会議場）、2007
「飛躍をもたらす発想法の提案——共同研究の体
験を基礎として——」『三田商学研究』Vol.50、
No.3、2007
「環境教育教材『にじいろタウン』の建設」『地
球のこども』No.115、2007
⑤龍郷町立赤徳小学校における環境教育の支援

■赤星 美穂（あかほし みほ）

■矢野 真奈美（やの まなみ）

- ②鹿児島大学法文学部経済情報学科3年

■山本 一哉（やまもと かずや）

- ①1966年・鹿児島県
②鹿児島大学法文学部経済情報学科准教授
③国際経済論（アジア経済）
④「奄美の黒糖焼酎産業について（1）」『奄美ニュー
ズレター』（17）、12～21頁、2005年4月、「奄美
の黒糖焼酎産業について（2）原料糖問題」『奄
美ニューズレター』（18）、39～47頁、2005年5月、
「奄美の黒糖焼酎産業について（3）」『奄美ニュー
ズレター』（20）、19～27頁、2005年7月。
⑤奄美員会委員（『奄美ニューズレター』編集担当）

■本田 碩孝（ほんだ ひろたか）

- ①1943年・鹿児島県
②徳之島郷土研究会会長・鹿児島大学教育セン
ター非常勤講師（「奄美の民俗文化」担当）
③民俗学、教育学
④奄美文庫7『奄美のむかし話』奄美文化財団、
2007年
「奄美の民俗文化の事例～名瀬勝での御教示から
～」、『民俗文化研究』、第8号、民俗文化研究所、
2007年7月
「喜界島における島唄・島口の伝承」、『南島研
究』、第48号、南島研究会、2007年11月
①『徳之島郷土研究会報』第29号編集・発行、研
究会の開催

■朝沼 榎（あさぬま えのき）

- ①1947年・鹿児島県奄美大島
②医療法人碧山会理事長
③外科学
⑤ヤジ友の会副会長、奄美市名瀬石橋町クリニック
開業14年目

○編集後記

- 表紙の写真は、人文学科の桑原先生からご提供いただいた徳之島の闘牛大会の写真です。徳之島の闘牛大会は、年3回の全島一決定戦をはじめ、年20回程度開催されているそうです（伊仙町役場ホームページより）。闘牛の情報については、「徳之島メビウス CLUB」ホームページ、「島と人と牛と」ホームページをご覧ください。
- 本号「島嶼スケッチ」でご紹介しましたように、11月17日に奄美サテライト教室の説明会が奄美市と徳之島町で開催されました。講義システムや受講申請等につきましては、奄美サテライト教室ホームページをご覧ください。
- 『奄美ニューズレター』は鹿児島大学の研究者による調査研究成果や奄美在住の皆さんからの現地レポート等を掲載する季刊誌です。奄美委員会では投稿原稿を募集しています。

（編集担当、山本）

研究責任者 木部暢子
奄美ニューズレター
発行 鹿児島大学

編集責任者 奄美委員会
AMAMI News Letter
発行日 2007年12月31日